



日頃から福祉のまちづくりの活動にご協力いただき、ありがとうございます。この「みはらふくしだより」は、三原市社会福祉協議会各地域センターの情報誌です。皆様の福祉に関する活動の様子やお知らせを掲載しております。

大和地域センター

大和こどもサロン わくわくランチ



人たちがいます

食と笑顔をお届け

子どもたちに

大和こどもサロン わくわくランチ
地域支援員、主任児童委員が主となり、下徳良自治振興会や地域の有志ボランティアの協力のもと、令和3年10月に立ち上げ。子どもや保護者及び地域の人々に食事を中心とした交流の場を提供している。

「大和町のダンス教室「DanceBlood」がパフォーマンスを披露し、大盛り上がりでした。そしていよいよお待ちかねのランチタイム。料理を一口運ぶと、子どもたちはたちまち笑顔に。夢中になって食べているのがとても印象的でした。ボランティアの方々もそんな子どもたちを見て、ほっとして嬉しそうにさ

れています。また、食を通じて地域や親子のつながりを深めていけるような場所でありたいとのことでした。少子化が加速している中、地域全体で子どもたちを育てていく、守っていくことが、重要だと感じます。

「大和こどもサロン わくわくランチ」は大和町にある浄楽寺にて年に3回開催されています。今回のメニューは、地元食材を使った牛丼とトマト煮。有志のボランティアさんの手作りです。午前中は、さまざまなアトラクションが用意され、水鉄砲やシャボン玉、ヤギと触れ合える場所などもありました。「美味しいものを食べる」のではなく、「美味しく食べる」ことを大切にしたいと、代表の新田さんは話します。そして「どうすれば子どもたちが喜んでくれるか」ということです。そこで大切にしていることは、「どんなメニューにするか」「どんなことをするか」を決めていきます。

地域のみんなで子どもを育てる場所に

連絡先

三原市社会福祉協議会 各地域センター

三原地域センター

電話 (0848)63-0570
FAX (0848)63-0599
メール chiiki@m-shakyo.jp
(社協 地域福祉課宛)

本郷地域センター

電話 (0848)86-3607
FAX (0848)60-6064
メール hongo-c@m-shakyo.jp
(社協 本郷地域センター宛)

久井地域センター

電話 (0847)32-7101
FAX (0847)32-5011
メール kui-c@m-shakyo.jp
(社協 久井地域センター宛)

大和地域センター

電話 (0847)34-1214
FAX (0847)35-3020
メール daiwa-c@m-shakyo.jp
(社協 大和地域センター宛)

「サロンどんぐり」は、南方地区松原東町内会のサロンです。もともとあったサロンからH24年に「サロンどんぐり」に名前を変え、活動を再始動されました。

月に1回第2木曜日に食事会やゲームなど様々な活動に取り組まれていましたが、新たに百歳体操を始められるなど、積極的に活動されているサロンの1つです。

そんな「サロンどんぐり」の活動を紹介します。

サロン名	サロンどんぐり	登録 会員数	参加者		支援者		計
			男	女	男	女	
地域	南方地区松原東町内会		3	15	0	0	18
結成	平成24年4月1日						



【百歳体操】



【昔の動画を楽しむ会】



百歳体操の後、今回は「昔の夏祭りの動画を楽しもう！」ということで、地域のお祭りである「松原夏祭り」の動画を皆で見ました。残っていた動画の中で一番古いものは約30年以上前のもので、「なつかしい～」「あれは、〇〇さんよ！若いねえ～」と登場される地域の方を見つけては、当時の様子を懐かしまれました。

当時の映像をお持ちでない方は、せっかくだから写真に残しておこう！と携帯で写真に残されていました。参加された方にとって、貴重で楽しい機会になったようです。

一番盛り上がったのは、代表の方がカラオケ大会時にデュエットで歌っている時の映像でした。ご本人さんも含め、会場が笑顔でいっぱいになりました。

【茶話会】



体操、昔の動画を楽しんだ後は、ほっと一息“茶話会”です。コーヒーやお菓子を片手に、昔話に花が咲き、気づけば終了予定を30分過ぎていました。

サロンは参加者の皆さんにとって、過ごしやすく、楽しめる居場所になっているようです。

【活動する上での工夫】

令和6(2024)年度 サロン活動実施計画書
サロン名(サロン) どんぐり

月	日	主な活動内容	会場	参加者人数	社協支援
4	11日	おん 芝居	会場		A
5	7日	アトラクション			B
6	13日	DVD鑑賞	会場		C
7	19日	ゲーム			A
8		お休会			
9	15日	カラオケを聞く 玉玲い			B
10	19日	お餅鑑賞			C
11	14日	歌を聴く 鑑賞			A
12	12日	お餅作り			有休
1	7日	音楽鑑賞(おん) 全巻鑑賞	会場		B
2	13日	ゲーム			C
3	19日	反省会			A

※実施する活動はあらかじめ記入ください。
備考 曜日(活動)

「支援者が1人で取り組んでいると、負担が大きくて大変だ」という意見があり、参加者兼支援者にくじびきでA・B・Cの3つのグループに分かれてもらいました。また、各グループでリーダーも決めてもらい、そのリーダーを中心に毎回担当するグループが代わる輪番制を取り入れられています。

取り組む内容から買い出しまで各グループに決めてもらい、取り組んでもらうことで、負担を分散させつつ、皆で楽しめるサロン活動ができていると伺いました。他の地域でもそんな取り組みができるかもしれませんね。

毎回、自宅から参加者が花を持参され、花瓶にて生け花をされているそうです。

大瓶以外に、小瓶にも花が分けてられていて、皆さん癒しや季節の移ろいを感じられています。



～社協より～

サロンどんぐりは、月に1回以上の活動に加えて百歳体操にも取り組まれています。

また、4月から10月には、ラジオ体操にも取り組まれるなど、1年を通して皆で集う機会の多いサロンです。

サロンが地域の中で気軽に集うことのできる身近な居場所になっていると感じました。それから、皆さんが何より楽しんでいる様子が伝わって、職員も楽しく過ごさせていただきました。

社協は、今後もサロンが身近な地域の居場所、健康づくりの場所となるよう、寄り添って支援していききたいと思います。

